

## 挑戦の年に

新たな年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

まずは、この度の能登半島地震におきまして、お亡くなりになられた方にはお悔やみを申しあげるとともに、被災地で現在も不自由な生活を強いられている方には、少しでも早く復旧が進むことを願うばかりです。

さて、2024年の干支は「辰（たつ）」です。干支の中で辰だけが架空の動物なのは何か理由があるのか、不思議に思って調べてみました。はっきりとした理由はわかっていないようですが、「本来、干支の各文字に動物は関係なかったのに、あとから同音の動物を紐づけたせいで架空の動物が入ってしまった」という説や、「龍という文字に鱈（ワニ）の意味もあったので、そもそもは龍ではなくワニを指していた」とする説など諸説あるそうです。龍は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされてきました。干支を広く浸透させるために、縁起が良い龍を干支に選んだのかもしれない。



2024年は「十干（じっかん）」では「甲（きのえ）」、十二支では「辰」にあたるため、「甲辰（きのえたつ）」の年となります。甲とは、物事の始まりを意味しており、辰は、発芽した植物がしっかりとした形になる、勢いと大きな力、成功を意味します。この2つが合わさる甲辰は、「新しいことを始めて成功する」、「今まで準備してきたことが形になる」といった、縁起のよい年になると考えられるそうです。前回の甲辰は、1964年で、アジアで初めてのオリンピックが東京で開かれたり、東海道新幹線が開業した年でした。

ちなみに、私は年男です。強い意志と粘り強さで、自分の未来を切り拓いていきたいと思えます。

生徒のみなさんにも新たなことに挑戦したり、今まで努力してきたことが成果に結びつくような年にしてほしいと思えます。

いよいよ3学期が始まりました。1、2年生は、次年度に向けての〇学期、3年生は希望進路の実現に向けて、それぞれの目標に向かって一生懸命取り組みましょう。

校長 岡本 英明  
学校だより（1月号）より